

## 脱炭素ロードマップの作成について

### 1. 事業概要

日高市は、令和3年2月15日に、2050年までに二酸化炭素の排出実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ共同宣言」を表明しました。

2050年ゼロカーボンシティ実現のため、市・市民・事業者がそれぞれ脱炭素の取組を進める必要があり、その道筋を示した脱炭素ロードマップを作成します。

### 2. 脱炭素ロードマップの内容（案）

- ① ゼロカーボンシティ実現の必要性について
- ② エネルギー消費量をCO2排出量の現状及び将来推計
- ③ 市域における再生可能エネルギー導入のポテンシャル
- ④ 各部門における省エネ方法と効果（部門：家庭、産業、業務、運輸、廃棄物）
- ⑤ 2030年度、2050年度のCO2排出量削減目標
- ⑥ 2030年度、2050年度の再生可能エネルギー導入目標
- ⑦ 部門別脱炭素シナリオ
- ⑧ その他（用語解説など）

### 3. 作成にあたっての市民等参加について

事業者：令和4年度にアンケート実施済み

➤ 結果を分析し、ロードマップに反映

市民：環境審議会・市民コメントの実施など

### 4. スケジュール

令和5年10月 環境審議会

10～12月 庁内委員会・責任者会議等・市民コメントの実施

令和6年1月 脱炭素ロードマップ完成

2月 公表

### 5. その他

- 紙での印刷はなし（データ納品）
- 一般市民・児童（小学校高学年程度以上）にも分かりやすい内容
  - 神奈川県厚木市のロードマップを参考とする